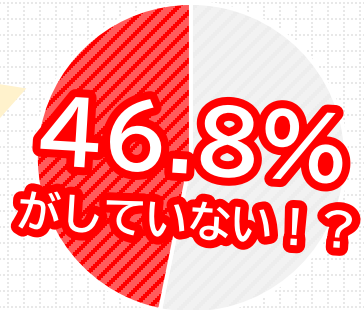


## \ 9月 は 防災特集 ! /

9月1日から一週間は**防災週間**となっています！  
9月1日の日付は1923年の関東大震災にちなんだものになります。また、例年8月31日-9月1日付近が台風の襲来が多いとされる二百十日にあたり、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められているそうです！

こちらのサイトによると「防災対策をしている人」の割合は**ほぼ半数**、「防災対策をしていない人」の内**90.2%**が必要性を感じながらも何もできていない状況です。みなさんも同じような状況ではありませんか？



## 「もしも」を「じぶんごと」に

もし今、災害が発生したら学生委員会としてどのような情報を発信しますか？正しい情報をより広く伝えることができますか？



## 防災の心得ページをチェック！

この機会に防災に目を向けてみませんか？連合会として発信している、「**防災の心得ページ**」も参考にして、「もしも」に備えましょう！

## 全社委からのお知らせ

🔍 [大学生協2030Goals特設ページ](#)

大学生協の取り組みをもとに大学や社会に貢献をする点で参考になるのでご覧ください



## 今月のコラム

田中康治 専務理事  
宮城教育大学生協/みやぎインターカレッジコープ

東日本大震災発生当時、福島大生協で専務理事を務めていました。1978年の宮城県沖地震を小学生時代に経験し、宮城県沖を震源とする大地震は約30年周期でおとずれると言われていたことから地域や学校での防災訓練は身近な存在でした。しかし、東日本大震災はそれまでの想定を上回る規模での災害となりました。それは「とうとう来たか、でも備えはしてきたはず」という思いが「いやこれは違う」と、備えも自分の思いも崩れ去る瞬間です。災害発生後の対応と復興の過程において、大学との協力を欠かさず、また学生たちの参加でとりくんだことは教訓の一つです。将来、大地震による災害が懸念されるなか、協力協同の理念を生かし、個人での備えを呼びかけるだけでなく、生協組織としての備え、大学との協力による備え等、人と人とのつながりが生きる備えにとりくんでいきましょう。



## MottaCaを広めよう！

全社委NEWS3月号でも紹介した「もしものためのカード」である防災携帯カード「MottaCa」を広めましょう！

## 緊急時に情報を発信をできるように！

全国学生委員会のTwitterアカウントでは9月1日から一週間防災に関するツイートや緊急時の行動についてツイートします。みなさまのところでは**緊急時に本ツイートをRT・引用RTすることができるよう**にしておき、緊急時に素早く発信ができるようにしてみてください！



自分の身にもしものことが起こったときには準備している以上のことはできません。少しでも正しい知識を学び、みんなで災害について考え備えましょう！